

評価用 WAX サンプル

◇Type Medium (0°C~-15°C)

雪温に関わらず、広い温度帯域で使用できる滑走用パラフィンベースワックス

- ・感温性が高く、雪温変化に反応して、硬度変化します。
- ・特殊添加材により、フッ素レスでも低摩擦抵抗性能と耐久性を発揮します。
- ・融点が低く、硬度が高いため、浸透させやすく、ベースメイキングにも最適です。
- ・低温/ドライ状況では単体の使用も効果的です。

【製品詳細説明】

ベースパラフィンに 国内大手パラフィンメーカーの特殊高純度精製パラフィンを使用。
通常工業用パラフィンのと比べて、高額な原材料を使用しています。

(特徴)

- ・直鎖状炭化水素の比率が高いため硬くて耐摩耗性に優れている。
- ・炭素数分布が狭いため感温性に優れている。
- ・温度が高い時に柔らかく、温度が低い時に硬くなる特性の良い素材を選択している。

硬度と融点を参考比較 (当方 比較データ、数値が高いほど硬い)

SWIX社製 CH8	...	融点 54°C	硬度25 (JIS K6253 硬度計 @室温22°C)
SWIX社製 CH6	...	融点 93°C	硬度40 (JIS K6253 硬度計 @室温22°C)
Medium	...	融点 63°C	硬度43 (JIS K6253 硬度計 @室温22°C)

⇒融点が低く、硬度が高い特性のベースワックス

- ・塗りやすい (焼けリスク低い)
- ・浸透しやすい
- ・耐久性が良い

ベースパラフィンの改質用として、米国製の特殊ポリエチレンを添加しています。

(特徴)

- ・摩擦抵抗が極めて小さく、強靭性がある素材。単体の融点は115°C 硬度は極めて高い。
- ・炭化水素系ワックスの改質効果があり、添加により光沢性、耐久性、滑り性を向上させる。
- ・油分 (滑りに影響) を含む精製度の低いパラフィン中の油分を抱き込み精製化させる。

⇒特性の良いパラフィンを 更に低摩擦性、光沢性、耐久性の特徴を伸ばします。

◇Type Medium+F (5°C~-10°C)

Mediumをベースに更に フッ素を高含有させた滑走WAXです。

- ・Mediumの基本特性をそのままに、フッ素高含有により更に高速滑走を実現します。
- ・対応温度帯域が広く、コンディションに関わらず高性能を発揮します。

【製品詳細説明】

含有フッ素は国内大手フッ素樹脂メーカーの特殊フッ素材料の低分子量品を使用。

融点 (流動点) が60°C程度で、ベースパラフィンと合わせこんでおり、良好な混合性を示します。

【その他】

その他上記2種の評価サンプル以外にも

- ・極低温用の高硬度のパラフィンベースワックス
- ・高温用、クリーニング用 超低融点パラフィンベースワックス
- ・各種特殊添加剤 (低分子/高分子 PTFEパウダー、ボロンナイトライド (BN) パウダー) の含有タイプなどもバリエーションあります。